



CAT[®] 730

アーティキュレート トラック

Cat[®] 730 アーティキュレートトラックは、実証済みの信頼性と耐久性、高い生産性、クラス最高の性能を発揮します。先進自動トラクションコントロール（AATC、Advanced Automatic Traction Control）、リターダ自動制御（ARC、Automatic retarder control）、ホイストアシストシステム、トランスミッション保護機能、安定性アシスト車両転倒警告システム、世界トップクラスのキャブおよび運転席、燃料節約エコノミーモードなどの新機能により、車両の生産性を一日中維持してください。

定評ある信頼性

- Cat C13 エンジンとはさまざまな用途で高い車両性能を発揮します。
- 設計の共通化と簡素化を通じて信頼性が向上し、長いオーバーホール間隔が実現します。
- 排気システムへの影響が最小化されていて、卓越した応答性と十分な出力が得られます。
- エンジン圧縮ブレーキリターダによって、制動レスポンスと制動力が向上しているため、下り坂でも安定した運転ができます。
- アフタートリートメント技術によって排出ガスが削減されていて、窒素酸化物の排出量は 80 % 削減されています。

耐久性

- すべての構造とコンポーネントが、広範な試験と豊富なお客様の経験を通じて実証されています。
- 高機能サスペンションによって、起伏の多い地形でも速度が向上し、衝撃負荷が軽減されます。
- フロントサスペンションは±6度揺動し、滑らかな乗り心地を実現します。
- 優れたフレーム設計によって、ねじれ負荷に対応でき、ヒッチ部への応力が減少し、サスペンションの形状が最適化されています。
- フレームはロボット溶接されており、最高レベルの耐久性を実現しています。

生産性の向上

- 先進自動トラクションコントロール（AATC）によって、ホイールのスリップが低減され、最高のトラクションと生産性の向上が実現します。オペレータの操作なしで、完全に自動で作動します。
- 先進トランスミッション電子制御システム（APECS、Advanced Productivity Electronic Control Strategy）および電子制御クラッチ圧力制御（ECPC、Electronic Clutch Pressure Control）は、ギヤチェンジを滑らかにして加速の向上とより高い生産性を実現します。
- オートマチックリターダコントロール（ARC）により、オペレータによる操作なしにリターダを制御できます。作業の開始から終了まで完全に自動化されています。
- 新しいアシスト付きホイストコントロールにより、スイッチを入れるだけでダンプボディを自動的に転倒および下降させることができます。
- Cat のアーティキュレートトラック独自のホイスト/トランスミッション統合レバーは、トランスミッションレバーに複数のコントロールが配置され、ギヤ機能とホイスト機能を簡単かつ直感的に操作できるため、オペレータの操作を 50 % 削減できます。

燃料効率の向上

- ボタン1つで作動できるエコノミーモードを使用すると、生産性に影響を与えることなく燃料消費量を削減できます。
- 次世代の車両設計によって、メンテナンスコストを最低限に抑えながら、同等の優れたパワーと応答性を達成して、燃費の向上を実現します。
- 画期的な吸排気管理システムにより、エアフローが最適化され、出力と燃料効率がさらに向上しています。
- 高性能機械作動式電子制御ユニット噴射（MEUI、Mechanically-Actuated Electronically Controlled Unit Injection）™ -C インジェクタプラットフォームにより、噴射圧が増加し、燃料比の精度が向上しています。
- Cat NOx リダクションシステム（NRS、NOx Reduction System）は、排気ガスの一部を冷却し、それを燃焼室へ送り込み、燃焼温度を下げて NOx の排出を低減します。



Cat® 730 アーティキュレートトラック

操作が容易で、オペレータが快適に過ごせる環境

- 新型のキャブは、20%以上キャブ内スペースが増加し、車両のさまざまな操作がすべてのオペレータにとって、できるだけ容易になるように設計されています。
- キャブは、静粛性が4 dB 向上し、より快適な作業環境を提供します。
- ガラス面積が増加しているため、オペレータとトレーナの視界が最適化されます。
- 新しくデザインされたダッシュボードは、簡単に手の届く位置にコントロールが配置され、LED 照光式ロッカスイッチを装備しています。
- コントロールやディスプレイのレイアウトがシンプルで直感的なため、オペレータは、車両の安全運転と生産性の維持に集中することができます。
- 新しくなったタッチスクリーンディスプレイを使用して、システムのモニタリングと調整を簡単に行うことができます。
- オプションの Bluetooth® 搭載ステレオを使用してハンズフリーで通話できます。
- 改善された自動空調制御システムにより、希望する温度を維持しやすくなっています。
- 収納スペースの増加および改良により、運転室を整頓できます。

作業をやり遂げるためのテクノロジー

- 集中制御システムにより、事実に基づいた判断を適時に下すことができ、効率の最大化、生産性の向上、コストの削減につながります。
- Product Link™システムで各車両をワイヤレス接続し、車両の位置、稼働時間、燃料消費量、生産性、非稼働時間、診断コードを監視できます。
- 積載質量テクノロジーにより、オペレータは統合されたディスプレイで積載質量をリアルタイムで見ることができます。
- 外部ペイロードインジケータランプが積載をやめるタイミングを積込機に知らせるため、過積載のリスクを減らすことができます。
- スタビリティアシストソフトウェアは、万一、車両の転倒が発生した場合に、VisionLink® を介して情報を報告するため、車両の履歴を認識しやすくなります。

組み込みの安全機能

- 作業中に車両の傾きが不安定な角度に近づいた場合、Cat Detect スタビリティアシストが音声と視覚でオペレータに警告し、ボディやキャブの転倒を防止します。
- 車両のウェイクアップと新しい階段照明を使用して、安全に乗降車できます。
- グラブレルにより、乗降車を容易かつ安全に行うことができます。
- ギヤが入り、オペレータが着座していない場合、オペレータ着座検知システムがパーキングブレーキを作動させます。
- 万一、メインブレーキ回路とセカンダリブレーキ回路の両方が故障した場合、キャブ内緊急停止ブレーキスイッチにより車両を安全に停止できます。
- プライマリシステムで低圧が感知されると、電気油圧式セカンダリステアリングが自動的に作動します。
- 坂道発進アシスト機能により、登坂路での後退を防ぎます。
- ニュートラルギヤ選択時にボタンを押すと、待機ブレーキによってサービスブレーキが作動して、ダンプおよび積込み中に車両をすばやく簡単に制御できます。

メンテナンスコストを低減

- 耐久性を追求した設計と整備のしやすさにより、アップタイムの最大化と整備コストの低減を実現します。
- ユニバーサルジョイントは常に潤滑されているため、メンテナンスは不要です。
- 冷却水の配合によって腐食が減り、コンポーネントの寿命が延びます。
- サイドに傾斜できるキャブ、電動式ボンネット、アクセスパネル、Cat データリンクコネクタにより、メンテナンスが容易になるように車両全体が設計されています。

標準およびオプション装備品

標準およびオプション装備品は異なる場合があります。詳細については、Cat ディーラにお問い合わせください。

	標準	オプション		標準	オプション
オペレータ環境			パワートレイン		
エアコン - R134a 冷媒使用	✓		自動シフト前進 6 速と後進 1 速のトランスミッション	✓	
ホイストコントロール統合型ギヤセレクトレバー	✓		Cat C13 エンジン	✓	
液晶ディスプレイ (LCD、Liquid Crystal Display)	✓		CX31 トランスミッション	✓	
ミラー: 大きくなり視認性向上	✓		Cat クリーンエミッションモジュール (CEM) および排気後処理パッケージ	✓	
ヒータ付き電動ミラー		✓	ディファレンシャル: 自動クラッチ付きインターアクスルおよびクロスアクスルディファレンシャルロックを標準装備	✓	
車両作動モニタリングシステム	✓		デュアルサーキット密閉湿式ブレーキ - 全輪	✓	
Bluetooth ラジオステレオシステム		✓	リターダ: エンジン圧縮ブレーキ	✓	
シート: オペレータ用 - 完全調整可、エアサスペンション、巻取り式ベルト、トレーナーパッド付き巻取り式ベルト付き	✓		3 アクスル (6 輪駆動)	✓	
ヒータ/クーラ付きシート		✓	安全性		
オペレータシートベルト、4 点支持		✓	後退アラーム	✓	
セカンダリステアリング - 電気油圧式	✓		リアビューカメラ	✓	
サンバイザ	✓		ROPS/FOPS キャブ	✓	
チルト/テレスコ機能付きステアリングホイール	✓		ガード		
タッチスクリーンディスプレイ (リアビューカメラビデオ画像表示機能付)	✓		アクスル	✓	
フロントワイパおよびウォッシャー、2 段変速、間欠式	✓		クランクケース	✓	
テクノロジー			ラジエータ	✓	
Cat Detect スタビリティアシスト	✓		リアウィンドウ	✓	
Cat Production Measurement ペイロードモニタリングシステム		✓	その他		
マシンセキュリティシステム (MSS)		✓	ベアリング給脂用の自動給脂装置		✓
Product Link Elite: PLE641 (セルラー)	✓		ベアシャーシ (ボディなし) 標準ホイールベース		✓
Product Link Elite: PLE631 (衛星)		✓	ベアシャーシ (ボディなし) ロングホイールベース		✓
電気系統と照明			ボディライナ		✓
メンテナンスフリーバッテリー (2 個)	✓		寒冷地用クーラント (-51 °C (-60 °F) まで)		✓
寒冷始動装置		✓	ボディヒーティング		✓
エンジンブロックヒータ		✓	急速燃料給油システム		✓
エーテル始動		✓	燃料添加剤 - ロウ化防止		✓
電気系統: 24 V、10 A 24 V-12 V 変圧器	✓		マッドフラップ: ホイールアーチおよび本体取付け部、トランスポートーションタイバック	✓	
点滅式 LED ビーコン		✓	シザー型テールゲート		✓
照明システム: キャブ室内灯、ヘッドランプ 2 個、車幅マーカー 2 個、後進ライト 2 個、作業ライト/キャブ昇降灯、ストップ/テールライト 2 個、フロント/リア方向指示器	✓		S-O-S SM サンプリングバルブ	✓	
メインディスコネクトスイッチ	✓		騒音低減パッケージ (EFTA 以外ではオプション) *		✓
キャブルーフマウントの HID (High Intensity Discharge) 作業灯		✓	タイヤ 6 本 (23.5R25、ラジアル)	✓	
			タイヤ (750/65R25、ラジアル) 6 本		✓
			盗難防止システム: ロック式キャブ	✓	
			車輪止め		✓

* EFTA (European Free Trade Association、欧州自由貿易連合) 加盟国は、EU 加盟国とアイスランド、ノルウェー、リヒテンシュタイン、およびスイスです。

Cat® 730 アーティキュレートトラック

技術仕様

エンジン

エンジンモデル	C13	
定格出力 (グロス) (SAE J1995:2014 適合)	280 kW	375 hp
定格出力 (ネット) (SAE J1349:2011 適合)	274 kW	367 hp
エンジン出力 (ISO 14396:2002 適合)	276 kW	370 hp
内径	130 mm	5.1 in
行程	157 mm	6.2 in
総行程容積 (排気量)	12.5 L	762.8 in ³
<ul style="list-style-type: none"> 公称出力は 1,800 rpm でテストされています。 公称の定格出力 (ネット) は、エンジンにオルタネータ、エアクリーナ、後処理装置が装着され、ファンが最低回転数で回転している場合に、フライホイール部で得られる値です。 ファンが高速で回転している場合の定格出力 (ネット) は、SAE 基準条件では 254 kW (341 hp) です。 C13 は、米国 EPA Tier 4 Final、EU Stage V、韓国 Tier 4 Final、日本 2014 年規制の各排出ガス基準に適合しています。 Cat SCR (Selective Catalytic Reduction、選択的触媒還元) システムで使用する尿素水は、ISO 22241-1 に規定されている要件を満たしている必要があります。ISO 22241-1 の要求事項には、AdBlue/API 認証を受けた尿素水をはじめ、多くのブランドの尿素水が適合しています。 		
右記未満はエンジン出力低減なし	3810 m	12,500 ft
ピークエンジントルク (グロス) (SAE J1995:2014)	2,141 N·m	1,579 lbf·ft
ピークエンジントルク (ネット) (SAE J1349:2011)	2,107 N·m	1,554 lbf·ft
ピークエンジントルク回転数	1,200 rpm	

質量

定格積載質量	28 トン	31 トン
--------	-------	-------

ボディ容量

山積み SAE 2:1	17.5 m ³	23 yd ³
平積み	13.3 m ³	17.4 yd ³
テールゲート (SAE 2:1 山積み)	18.8 m ³	24.6 yd ³
テールゲート (平積み)	13.9 m ³	18.2 yd ³

トランスミッション

回転数	km/h	mph
前進 1 速	8	5
前進 2 速	15	9
前進 3 速	22	14
前進 4 速	34	21
前進 5 速	47	29
前進 6 速	55	34
後進 1 速	9	6

規格

ブレーキ	ISO 3450: 2011
キャブ /FOPS	ISO 3449:2005 Level II
キャブ /ROPS	ISO 3471: 2008
ステアリング	ISO 5010: 2019

エアコンディショニングシステム

- 当機のエアコンディショニングシステムにはフッ素系温室効果ガス冷媒 R134a (地球温暖化係数 =1,430) を使用。システムに含まれている冷媒の質量は 1.1 kg で、CO₂ 換算で 1.716 メートルトン相当になります。

騒音レベル

- | | |
|------|-----------|
| キャブ内 | 72 dB (A) |
|------|-----------|
- 公示されている動作時の運転者音圧レベルは 72 dB (A) です。これは、ISO 6396:2008 を適用し、密閉したキャブで測定した場合の値です。この測定は、冷却ファンを最高速度の 70 % に行われました。騒音レベルは、冷却ファン速度により異なる場合があります。この測定はキャブのドアとウィンドウを閉めた状態で実施されています。キャブが適切に取付けられ、整備されている状態で測定されました。
 - 長時間または騒音の激しい環境で、開放型の運転室やキャブで作業を行う場合、適切にメンテナンスがされていない場合、またはドア/ウィンドウが開いている状態で作業を行う場合は、聴力保護具が必要になることがあります。

運転質量

フロントアクスル - 空車時	15,000 kg	33,069 lb
センタアクスル - 空車時	4,560 kg	10,053 lb
リアアクスル - 空車時	4,340 kg	9,568 lb
合計 - 空車時	23,900 kg	52,690 lb
フロントアクスル - 定格積載質量	3,280 kg	7,231 lb
センタアクスル - 定格積載質量	12,360 kg	27,249 lb
リアアクスル - 定格積載質量	12,360 kg	27,249 lb
合計 - 定格積載質量	28,000 kg	61,729 lb
フロントアクスル - 積車時	18,280 kg	40,300 lb
センタアクスル - 積載時	16,920 kg	37,302 lb
リアアクスル - 積車時	16,700 kg	36,817 lb
合計 - 積車時	51,900 kg	114,420 lb

ボディプレート

高強度のプリネル HB450 耐摩耗鋼

ボディプレートの厚さ

フロントプレート	7 mm	0.28 in
ベースプレート	13 mm	0.51 in
サイドプレート	11 mm	0.43 in

交換容量

燃料タンク	412 L	108.8 gal
尿素水タンク	20 L	5.3 gal
冷却系統	83 L	21.9 gal
油圧システム	110 L	29.1 gal
エンジントラックケース	38 L	10 gal
トランスミッション	47 L	12.4 gal
ファイナルドライブ/ディファレンシャル	125 L	33 gal
アウトプットトランスファギヤボックス	24 L	6.3 gal

ボディホイスト

上昇時間	12 秒
下降時間	8 秒

AJXQ3060-01 (2021 年 7 月)
ビルド番号: 04A
(Aus-NZ, Europe, Japan, N Am)

